獨艦占領地掃海

ゲジニャ港で沈没せるボ

ホー英國大使およびジョン ソン米大使との會談なもび に孔辞熙とパーウチキンソ に孔辞熙とパーウチキンソ

機につき討議を進め、特に 策につき討議を進め、特に

ゐる親米政策を具

今後の方針を討議

行方を、われらは見まもる

破せるところ。
関田川の水、ロンドンの場

指れる歐洲の遊紋は、決 指れる歐洲の遊園に留まつて

仰出さると

の投機

を まして農業の指導開設に教 ですると共に観に民生に即順 化致しますると共に観に民生に即順 化致しますると共に観に民生に即順 化致しますると共に観点の様全なる であります而してるを表別して立る。 であります而してる意識な であります而してる 変に 関 とし できなか ます できない から と できない と と できない と できない と できない と でき

る政府の根本方針は去る九月二十日の廟議に於て決定を見たが、これが第一回審議委員會は二十三日午前十時より國務院講館和會全國聯合協議會に於て討議され満洲國農村開發上の重大歷案であつた農事、金融兩合作社の統合に依る新合作社設立

統合委員會初の會

七項目につき重要協議を行ひ正午休憩の後午後も観行したが、四時頃終

る筈である 【寫眞は會職場】

一方に 地方行政並に協和會等と適 切に連繋し間然なきを期し 切に連繋し間然なきを期し

分科會開催 總服役個審議

廣西全省民を 強力の情報によれば支那価 は現在廣西省内に残留して は現在廣西省内に残留して は現在廣西省内に残留して は現在廣西省内に残留して は現在廣西省内に残留して は現在廣西省内に残留して

の機雷敷

- 九日西南行營主任白景轄 | 段を講する冒言別したが、 はりとし極度に狼狽、去る | 出品を拿捕するため凡る手に肉率を防衛するに不充分 | 下院に於て凡てのドイツ輸出の軍隊をもつてしては到 | エンバレン英首相は廿二日 | 10円 |

板棒甲板

で、 一人合せ 辿る | では の話に なる関連を見かの二種のコースを で、 で、 で、 の話に なる関連を関するまでに の話に なる関連を見かる。 をある すかが日本資油ででは、 をある すかが日本資油でででは、 をある すかが日本資油を ののは、 のの

りしく英人の海で角力取る領 など復廃もないが少くともなど復廃もないが少くともない。 日本の拜英主義者達がどう がふ心境に在るかは打診の 無味に騙られる

次氏(會社員) 塞

泉乙產氏(吉原製油)

支各一名の副會長も選定さ は宏藤紀三郎中将、中國側 は安藤紀三郎中将、中國側 本事数也氏(関易商)同 本事数也氏(関易商)同 本事が守成氏(同)同 本事が守成氏(同)同 本言田吉次氏(高田アル 本可以及(高田アル)同 本可以及(高田アル)同 本可以及(高田アル)同 本可以及(高田アル)同 を言いる数にの。 を言いる。 を言い。 を言いる。 を言い。 を言い。 を言いる。 を言い。 を言い。

梅津軍司令官

多年の懸案解決へ

國ホテル(建築業)

## 設に報復 英艦損傷 を入れる ・シスれる ・シンに教育に関いてタリー人 ・シンに教育に関いての使用な ・シンに教育に関いてのがでは、 ・サンニスにおける俳句 ・サンニスにおける ては九十九ヶ年の租借を 認める シに渡すプチ、アジスアベ バ磯道會社の株式過半数 を譲渡する 型役にイタリー人 の三分ノーを獲得 リーはスエズ運河 パースタンプール二十一日 (イスタンプールスタンプールスタンプールスタンプールスタンプールスタンプールスタンプールスタンデンに向って、カースタンプールスクンプールスクンクンクンプールスクンプールスクンプールスクンプールスクンプールスクンプールスクンプールスクンプールスクンプールスクンプールスクンフンフングンフンフンクンフンフンクンフンフンクンフンフンフンフ フォース 憲内に 能消中のフォース 憲内に 能消中の たと言はれる 土使節英佛へ

獨潜水艦活躍

米大使北支へ 「上海廿三日愛國通」 一に大ジョンソン駐支米大 使は突然豫定を變更して、 局汽船ジョセフイン・ジュー ストセン號で離過北支へ向 で離過北支へ向

外務辭令「東京國

らる 特命全権大使 標命全権大使 原 山 茂

又も獨立要求聲明

大 本 本 本 本 本 本 本 本 本 古 一 本 古 一 本 市 一 二 日 本 京 か で マ ト ホ テ ル 一 二 日 本 京 が で マ ト ホ テ ル に ( 高 が し に ( 高 が し に ( 同 ) 同 一 本 西 田 新 ま 氏 ( 同 ) 同 一 本 西 田 も 高 に に に 同 ) 同 に の に 。 に の に 。 に の に 。 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。

「ボンベイ二十一日 愛 國 を要求する、印度の獨立を 強を辿つてゐるが、國民會 議派の長老ガンデー翁は廿 一日再離明を發し飽く迄印 度の獨立を要求する旨左の 如く張硬洪意を發表した 余は英國政府に對しゆと が歐洲最等に協力する代 優の獨立を要求する旨左の が歐洲最等に協力する代 優をして印度の獨立確的 の利用は自由に出來るか らである が歐洲最等に協力する代 優として印度の獨立を要求する旨左の の器的を全印度に亘る反英 が歐洲最等に協力する代 関る重視してゐる が最小最等に協力する代 関る重視してゐる

典学と努あいる楽局

御小 長繪 訪

各品豐 方 立 羽 召 紋 御 富取揃 2 羽 着 尺 紬

1すまり居てし申ち待おを店來御く

紋ピロードコ 品 小紋着尺 銘仙着尺 名古屋帶 三十五圓市 三十圓市 五百反特賣 召着尺 大賣出し

とうかと危ぶまれてゐて、 早くとも二十七日に開場式 が延期されるものと關係者 一同は見てゐる、尙開場式 當日は午後一時より修蔵式 管行び新京中學、新京商業 を行び新京中學、新京商業 を行び新京中學、新京商業 を行び新京中學、新京商業 で養血時半より一般に無料公 (富眞は水入したリンク)

(日 曜 金)

金属性爆音と共に

重光大使

名左の如し

あるが主なる氏

期巡演に先だちニュ 大同劇團では全満な

廣告の

あす試演會

京市批田谷區世田谷町一 原市批田谷區世田谷町一 京市世田谷區世田谷町一 京市世田谷區世田谷町一 京市世田谷區世田谷町一 京市世田谷區世田谷町一

長を始め郷船 同では 遺離 フッドンを出發護所出のため近く ロッテルダムに赴く筈の諏訪ッテルダムに赴く筈の諏訪ッテルダムに赴く筈の諏訪カの航路變更方を慎重考慮が獲雷接觸危險が多ければが獲雷接大なに最近であった。

卅七隻目の髱

非常なショッ

か未定

新二兄神二社 聖戦下三度迎へた新嘗の住節十年を整然の下に式典を執行嚴励裡に同十一時終了しを教夢列の下に式典を執行嚴励裡に同十一時終了しを教夢列の下に式典を執行嚴励裡に同十一時終了した「宮賃は新京神社の式典」

どことなったというだとなったというだというだというだという。

不愉快だつたら買はずにかいて持つて食券を買はする手もあるが、食堂では前のではいくら近路々々してむて、はいくら近路々々してむて、はいくら近路々々してむて、はやつて來ない▼卓子の上、前客の汚れた食品があらた前客を取上げて了つて、ころ食券を取上げて了つて、ころ食券を取上げて了つて、ころ食券を取上げて了つて、ころないたり料理を運んで來る



## 創案展賞授與

入營に決定した同分會内新 関家の干城として目出たく

**入營奉告祭** 

廿五日西廣場俱 

途中将軍廟蓮華山の上室か でハロンアルシャンに向ふ でハロンアルシャンに向ふ でハロンアルシャンに向ふ が監験局總裁はノモンハ 勇士の母の チエリー投 依賴に

條總裁機上から手

の「チェリー」 魔に向つて投下側近の人々を の「チェリー」 煙で に向つて投下側近の人々を の「チェリー」 の「チェリー」 の「カーリー」 の「カー」 の「カー」 の「カーリー」 の「カーリー」 の「カーリー の「カー」 の「 It.

名長勝) 張賓芝 學仁 (二五) 縣老頭溝炭坑二號苦

偽名の當選者

つそり受取

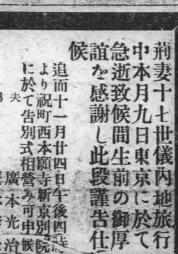
仓に描く彩票風景

推賃済劉嚴市(二五) 関(三四)と異者五( の四人組は本年三月五 の四人組は本年三月五 、銀側懷中時計 萬圓の夢を乘せて毎 人氣者裕民彩票は康徳三

潜入し長通路、和順署 関東の限りをつくし、 別が同以來その一味は関 が同以來その一味は関 荒し廻り、四平街と 公主嶺、懐徳縣の数 年第一回發賣から既に四年 ・ 大五萬枚の彩票が洪水のボーナ五萬枚の彩票が洪水のボーナ五萬枚の彩票が洪水のボーナカーでは 見ると、十月の賣上 いが又憎らしくもあ

の比率であったのに較べる の比率であったのに較べる の比率であったのに較べる 林、齊々哈爾一萬九千枚そ枚、哈爾濱五萬四千枚、吉然隆へ、奉天七萬八千五百然隆へ、奉天七萬八千五百 順となってゐる

東本語音 日 程 建國體操並びに新日本體 建國體操並びに新日本體 社会管體育官聚本義彥氏は左 十二月四日大連△六日報 日哈爾濱△十七日牡丹汀 一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十十二、新京△十七 日時爾濱△十七日牡丹汀





大營者三百五十数名の率告 が願祭を二十三日午後一時 から新京神社に於で翆行厳 から新京神社に於で翆行厳

はいていた。しかるに石 はつとばかりに踏み込んで つて前後十四回、現金百圓しめてめた、しかるに石 はつとばかりに踏み込んで つて前後十四回、現金百圓しめてめた、自和警察廳遊 人都學仁に依頼され質受け た時の共犯者中副頭目王二 が運の盡き、首都警察廳遊 人都學仁に依頼され質受け た時の共犯者中副頭目王二 接頭、四平街署と協力犯人 自由に基き部を逮捕した、 署に逮捕されてあるが、同 議事、十月二十二日午後二 強十九發を四平街東方苦力 た時の共犯者中副頭目王二 時頃同贓品を受出しに來た 中国に基き部を逮捕した、 署に逮捕されてあるが、同 議事以下四名は既に四平街 上中であるが近く檢擧され 中国両品を受出しに來た 中屋に陰匿してある事を自 る複様である しした、綾いて延吉縣老頭 る複様である 始めに本年十一月初旬に国 で前後十四回、現金百圓 で新貨金屬等約六百圓を强 で第七てゐた、尚八月頃四平 信を十二人で荒し廻つてゐ た時の共犯者中副頭目王二 碑嶺の雑貨商で强盗を

匪賊崩れ 一銃强盜逮捕 首警に凱歌揚る

れてゐた、去る十五日總裁 が東京驟を出後の際驟頭に かけつけた一見四十五、六 歳の一婦人が一包のチェリ 上と一通の手紙を差し出し たので事中披見すると文面 によ 日發の学からの最後のたでございます、六月十八でございます、六月十八でございます、六月十八

郷水村計家屯北方國道上に異者五は六月十七日懷德縣 に依つて四平街驛東方某

本年三月五日双陽縣馬頭臺四八組拳銃張盗は首都警察 四平街でも檢學 新京吉野町銀 大一カルバンで ででいる。 「一五の九大地の地と

一奉仕 ポン下も同値

## のタシレート・イ の著後措置を講じ で変建くロンドン

松倉船長遭難語る

いかした。 にロンドン十三日後國道) 重光大使は廿二日朝大使館 所海軍武官近藤大佐、源田 中佐および照國丸船長松倉 文文郎氏等を大使館に招致 変文郎氏等を大使館に招致 が高端展取すると共に今後 の方針につき慣重凝議した なは近藤大佐は同日正午松 なは近藤大佐は同日正午松 なは近藤大佐は同日正午松 なは近藤大佐は同日正午松 なは近藤大佐は同日正千松 ながなした。 を訪問照國丸光冷事件に関

東の緑沙事件はロンドン在 英佛海峽に於ける郵船照國 英佛海峽に於ける郵船照國

電話③三四六四

六二

紀今晩ら放送 《術協會秋季作品展

場時 主 月 第二十四日 四日間 井 至午後儿時



吉郎作イ愛郎治豊



MAT 会会

本 希望の方は

話 電話②七三九八番

獨逸語、英語補

獨逸語 初級 十名 (武田「獨逸語職人) 缺募集

程を御願申上ます

何卒多少共御用命の

廉賣を斷行致します



人氣を浚つて日



一、(ロ) 中、 (ロ) 中、 (ロ) 中、 (ロ) 中、 (ロ) 中、 (ロ) 中、 (田) 中

党牧芳郎氏らが同人座結成

借りた客の顔 作タグランド扶桑に行つて みた、ことにはるして南の みた、ことにはるして南の 大韓に渡つたと云ふ文學 て大韓に渡つたと云ふ文學 たことがないと云ふ)がゐ たことがないと云ふ)がゐ たことがないと云ふ)がゐ たことがないと云ふ)がゐ たことがないと云ふ)がゐ マまさにその感なきにしも 西 あらずだが、何處となく雪 あっとご免、肌の色までは なつとご免、肌の色までは なっとご免、肌の色までは なっとご免、肌の色までは なっを変なるものを拜聴する すち巡り廻つて到頭生れば りち巡り廻つて到頭生れば の境にいやに力を入れ も

あると「誰も彼もお金を排 ある、いやんなちやう」と た様三十日夜十二時を柱時 計(に限らず) 打てば新遊

こする弊店は日頃の

新鮮安價をモッ

朝鮮リンゴの第二回

御愛顧に酬ゆる為め

銀座新

國技浪

0

各割

電話③六三二六番

十五月三

六日印

縣

至三十月



技術正確



酒軍 在庫豐富 保隊 用用 品品 卸 滿

このこうの してゐる電 球です 特質を生か 無駄につかはない 電力を





惡病流

腹工合悪き時はスグ



一節行質に常はケルミーリメ治明 御の乳練。すで品等一節るるてれざ を下め火がセクルミーリメは择選

菜 製 治

の事情が明確になるまでにはなほ数日の猶豫を要す

【東京國通】照國丸線池事件に關し外務省では事態を極めて重大視し直ちに在英重光大便に宛て急速に事實調査方を電命するとよれの側の責任に歸せらるべきか。(一) 爆沈の原因は浮游水雷であるか敷設水雷であるか或はまた潜水艦であるか、(一) 原因が觸雷であるとして觸雷の場合は何處であつたか交戦國側から危險區域として指定されてゐる地區であるかどうか。(一) 原因が觸雷であるとして觸雷の場合は何處であつたか交戦國側から危險區域として指定されてゐる地區であるかどうか。(一) 原因が觸雷であるとして觸雷の場合は不動力を関連している。

極東新方針

米出先巨頭打合ゼ

煮いて居る而してマニラ打合せとして極めで注目

沈事件急速事實調査を電命照顧丸爆急速事實調査を電命

諮點が明確になることが帝國最後の態度を決定する前提條件となつて居るので目下在英大使館よりの人電を鶴盲してゐるが前記

(日曜金)

(-)

泥濘を衝

て猛進撃(南酸)

夫左の如き趣旨の離別を發大使館武官は廿二日午後夫

駐日英獨兩大使館武

官聲明

福大使館式と は幾一でもまた國際なりと言ふこと は機雷にか」ると言ふこと が外れたもので、ドイツは が外れたもので、ドイツのものなりと言ふ報道は悪行イツのものとを が外れたもので、ドイツは が外れたもので、ドイツは でもまた。 で、ドイツは でもまた。 で、ドイツは でもまた。 で、ドイツは でもまた。 で、ドイツは で、ドイツは

(マニラ廿三日愛國通)東京並に上海における日米兩京並に上海における日米兩京並に上海における日米兩京並に上海における日米兩京並に上海は「クロッピン各方面の注目なる。 大の期待がかけられてゐるが一兩日中にマニラ到着後 定のアメリカ太平洋艦隊司 定のアメリカ太平洋艦隊司 定のアメリカ太平洋艦隊司 で富ハート提督及びガウス 上海總領事、セイヤ・フィー 上海線領事、セイヤ・フィー と表示された。

はにおけるアメリカ消息通筋におけるアメリカ消息通筋におけるアメリカ消息通筋ソン兩大使およびハー、ジョンソ高等辯務官の出先互頭よる極東會議が開催され、極東新事態に對處すべきアメリカの新極東政策決定の重めの行はれるのではな

本日朝刊四頁

件に関し日本駐在の英獨南【東京図通】照國丸爆沈事

「COH三日後國通)OO 目指して晝夜銀行道無き道 を疾風迅宙的に猛進中の三

□○○攻略戦第一線部隊を追回の○攻略戦第一線部隊を追回の○攻略戦第一線部隊を追回している。

主力も廿二日〇〇南方二十 キュ電鉄公路分岐點に前述 サ三日は鬱江岸に向つて猛 進、一舉〇〇攻略の氣勢す さまじく各公路を遮斷する

元鷺部隊は廿二日午後國通り

限方策四段構

配當制限逐次具体

を奇襲

北海地方

岸地區を東方進中にて午後 職達し他の有力部隊は飲江左 一、

全大

鋒は午後四時鳥家墟附近に

動中の敵百七十師の集團 | 探知、直ちに出動掃蕩中、貴縣より西方に向け移 | 三廟の十部が震動中なるを北方十五キゥ祥狩観外附近北方十五キゥ祥狩観外附近において敵五十八師百七十に称いて敵五十八師百七十 | 長田部縁は十一日神咤黄安 | 黒田部縁は十一日神咤黄安

【東京國通】町田民政黨總した

對外關係は

事變處理

須磨情報部長天津で語る

寫眞は須磨情報部長、五分變列車で北京に向守官と會見後午後一時で官を會見後午後一時の實情を視察し天津助の實情を視察し天津助の

212

述べ同總裁の人間

街道を東南進その先

黄安北方掃蕩

島家墟は欽廉道中の各要地なほ陸屋場は欽州嶺山街道

大自輛

の偵察に依れば○○附近のと共に巧妙なる包閣攻撃體

時から厳州西側地區に集結 北海地方地區を奇襲午後四

多大の損害を興へた、まの敵部隊に對し猛爆を加

敵は江岸の猛攻に恐れをな

西の敵抗日本據の陷

仏を强行渡

先鋒部隊進擊日覺一

日本軍は山岳地帶に構築された旣設陣地による廣西軍に對し徹底的猛撃を加へ敵最後の防禦陣に肉薄中である、廣西軍は破竹猛北進中の日本軍は士萬大山々縣の峻嶮を越え廣西省に突入、廿二日早くも廣西省の最大要觸○○へ四里の地點に達したといはれ、省最大據點○○南方四キロの敵軍前線陣地に突入これを占領した▼【香港廿三日發國通】桂林來電によれば爲欽公路をひた押し

路北進中のわが精鋭部隊の先遣は二

閣を拒否す

•

して戦争にまでにらう、日米開

段別です。

直に水洗出來る

撃その大

も潰

本軍の急逃に加へて荒濫群の連日

旦る各地猛爆により敵防禦陣は極度に脅かされ筋

# 説では見り

【頁二十刊夕朝紙本】

廣西省敵最大機點の

南方四半

清高級 満

洲

●日本内地のある大地

り、新しい改革男 受機とする非常時 受機とする非常時

選、まことに映古選の 表々こと周知の通りだ▲ 表不正の原因は物の問題だ▲手は なくて心の問題だ▲手は なくて心の問題だ▲手は

御代にうまれ、くにつくりの大楽に要張することのあった楽に要張することのあった楽にを選するのだ本さらしてこの使命の定大と有り難さとを全官低に徹せしめる責任は、遺ほそれもくとの部局の長たるものに負って買はねばなるまい 本括導る道義的責任といふことをもつとまじめに反省する

態度を決 一、臨時資金統制法 一、臨時資金統制法 がは利益金の處分に 方針である 留保を多くさせる 地内 は北三日午前九時總領事官 につ 邸に於いて在津記者團と會 見左の如く語つた 上特衛氏とも會つて新中 実政権に就いて種々抱負 

でこれが利益配當制限ならでに維特殊會社以外の所謂

する規定を追加し特殊なら 同法中に利益配當制限に関

同の大體左の如き四段構への にも多少の相違があるもの にも多少の相違があるもの にも多少の相違があるもの にも多少の相違があるもの の大體左の如き四段構への 間限方策がとられるものと

国の擴張を圖ると共に更に法を改正强化し同法適用範

策として近く臨時資金統制政府は戦時下金融動員の方

今動英では、 を動いたが非常な を動が、 を動いたが非常な を動が、 を動かり、 を動かり、 を動かり、 を動かり、 を動かり、 を動かり、 を動かり、 を動かり、 を動かり、 をして、 を動かり、 をして、 を動かり、 をして、 を動かり、 をして、 を動かり、 をして、 をして、

に日本を考べる必要はない、 こんなことを考べる必要はない。 で対外は集中すればよいのだかを集中すればよいのかには約を腰がにはその後のではその後のからない。 が支那をといる大陸に於いばよいのだのなどが変がに於いばよいのだといるといいのだといるとはないのだのない。 は事要はしてあるがでは、米殿のことにのよるのかにはよいのだといいのだといいのだといいのだめには、 は事を置しますれば東壁に埋したい。 といるといいのだといいのだといいのだといい。 は事を置しますれば東壁に埋したい。 といいのだといいのだといい。 は事を置しますれば東壁に埋したい。 といいのだといいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといいのだといい。 といいのだといいのだといいのだといい。 といいのでは、 といいのでいいのでは、 といいのでは、 といいのでいいのでは、 といいのでは、 といいのでは、 といいのでは、 といいのでは、 といいのでは、 といいのでは、 と 速に向ふ豫定

院長狙擊 江蘇高等法 上海に又テ

日午前九時頃江蘇高等法院 日午前九時頃江蘇高等法院 第二部員廷長祁華(五六) 第二部員廷長祁華(五六) 第二部員廷長祁華(五六) が出勤せんとして佛租界善 され重傷を負つたので直ち に金神父路暦慈病院に收容 手當中だが生命危篤である なほ犯人は逸早く逃走、佛 人事往來 殿探中 成探中 ・ 送走、佛

一、テラボールは凡ゆる化騰性疾患、 冒、肺炎等の豫防的處置に好適す。 冒、肺炎等の豫防的處置に好適す。 冒、肺炎等の豫防的處置に好適す。 性疾患、丹毒其他化膿性疾患に對す を持効的異質は毎次報告せらるゝ專 內科、小鬼斗· 婦人科方面—產縟熱、腎盂炎、膀胱炎、 子宮附屬器疾患。 子宮附屬器疾患。 度・泌科方面 | 急性慢性淋疾、尿道炎、 蜂窩織炎、前、那、那四性病等。 蜂窩織炎、前、那、第四性病等。 蜂窩織炎、前、第四性病等。 對する 新化学療法剤 乳腺炎、關節炎、筋炎等。一致血症、化腠性創傷、淋巴腺ー放血症、化腠性創傷、淋巴腺 限防及治療。

皮膚振い

Ę

激锋。依据《白海》面版 社會式林藥製 1.5第 日丁三年日末開發本日春日報 日丁二年日至日報刊新大 日丁二年日至日報刊新大

③詩電

町田總裁意向表明

「寫眞は 

支那事變處理について現 向を開かにしたが正式回答 は真に関民の心からの協 後同總裁邸に参集の纒内、相との會見領主 が東、被としてはこれがために 裁は計三日阿部首相と會見 は真に関民の心からの協 後同總裁邸に参集の纒内、相との會見領主 のよりも閣外にあつて徽 か泉、俵、終村、勝、内ケ 解を求めた「電 が泉、様、終村、勝、内ケ 解を求めた「電

最も喜ばれます

**年**民。關京史整備其他 慰問袋に入れて

協立 関交渉に對し入関担否の意 関交渉に對し入関担否の意

の曾見席上、大閣交渉を受けたが首相との

CABOL SALBI

は大體常識によっる國民だがすべる。

スカボール。は

リーム化した新剤で少しも 随一の止痒皮膚薬スカボー

忘れたやうに安則が取れます。 で風く感するものです。こんなと で照く感するものです。こんなと で無理に搔きむしらすスカボール

寒さに入って

のむづかりは特この痒みの食です。流の悩みです。

废 みは蜂み 誰もが 0

が感する共

BIL.

して例年の病虫害對策を一上、 
と頭化、別項の如く計日上、 
と頭化、別項の如く計日上、 
と頭化、別項の如く計日上、 
と頭に萬全を別することに 
は宣傳、指導、講習會、 
は宣傳、指導、講習會、 
は宣傳、指導、講習會、 
は宣傳、指導、講習會、 
は宣傳、指導、講習會、 
は宣傳、指導、講習會、 
は宣傳、指導、講習會、 
は宣傳、指導、講習會、 
は宣傳、指導、講習會、 
は宣傳、指導、 
は宣傳、指導、 
は宣傳、 
は一旦 
を関係虫 
は一旦 
は一旦

策戦線に

產業授 新年度

英の海上新作戦

よ

苦情續出

全國數萬の遊民を國策戰士 として自力更生させる産業 授産所が新年度を期し全面 的方向轉換を行ふ新社會事 生する

者をも收容、人間側端 和策として順次投産師 を関策事業の一助成準

根的業を染藝

廿六日創立總會

五名となる筈である 無所屬若干名で總員卅四、 五名となる筈である

政府兩黨間に

體を組織

【東京國通】去る九月初旬 農政研究會は日滿支を一體 農政研究會は日滿支を一體 とする職時食糧政策の確立 へ來つた現狀に鑑み本格的 へ來つた現狀に鑑み本格的

小會派合同

新團

東京發

関連により十二日正午より 大神、東京園通」楽談により十二日正午より 大神、東方會田中養達、大 本心四郎、赤坂克麿、南湖一郎氏の 大神、東方會田中養達、大 小山亮、無所屬北勝太郎、 大田本華新鷹江雄、由谷養治 人口認識を全く同じくして とに決定し來る二十六日中 とに決定し來る二十六日中 とに決定し來る二十六日中 とに決定し來る二十六日中 とに決定し來る二十六日午 を連會を開く事を申合せた。 の會名は同日決定され を整道の會名は同日決定され 【東京國通】政民兩黨 委員會設立

意 房之助、櫻内幸雄兩氏の外間 房之助、櫻内幸雄兩氏の外間 房、小山(谷)望月、俵、三土諸氏の追悼演武あつて 「三土諸氏の追悼演武あつて 「三土諸氏の追悼演武あつて 「三大諸氏の追悼演武あつて 「三大諸氏の追悼演武あつて 「三大諸氏の追悼演武あつて」 「居獲り協議の結果兩黨聯盟」 ことに決定、左の如き申合 ことに決定、左の如き申合 「とに決定、左の如き申合」

等 (中) 油房 (中) 油房

高小校拓務訓練

拓務省が拍車をかく

增產積

等の積極的病虫害對策を樹立し滿洲小麥の癌とも見られる黑穗病、赤黴病害の細れる黑穗病、赤黴病害の細れる黒穂病、赤黴病害の細いる黒穂病、赤黴病害の細いる

もなて野て始す

な技術を要するだけに經験 無しには行はれぬため下田 無しには行はれぬため下田

博士の歸國とよれな技術を要する。

通】米國の一部には在支米 人の待遇について不滿を抱 いてゐる者もあるが堀内大 使は二十一日新聞記者との 會見で右に闘する質問に答 へ在支米國人は日本軍當局

から特別の考慮を與へられてをり租界出入等も迅速に行はれてゐる旨言明その誤解を一掃した、また日米通商問題について次の如く語

全國關係官會議

の準備をなすこと がたの委員會を設け諸般 がたの委員會を設け諸般 がたの委員會を設け諸般 がたの委員會を設け諸般

土壤肥料問題 農學權威の懇談會

ペスト防疫令

地方農村更生のため土壌肥料 | 要・自治・大陸科學的制頭に乗出すた | 等の具體的討議を中心に州 等につき懇談すること」な | 本が、なは一路の一名 | 2 を開設すること」な | 本が、なは一名 | 2 を観じまれる出生 | 2 を見じまれる出生 | 2 を見じまれる | 2 を見じまる | 2 を見いまる | 2 を見じまる 郭族新京間の列車のみは検 が、なほ再簽警戒のため前 が、なほ再簽警戒のため前

民有林伐採制限

<sup>滿</sup>農政研究會

本格的研究開始

移動」の二大懸案を中心と する具體的研究項目を選定 し日満雨関相呼應して積極 た、しかし右研究の結果來 年八月乃至九月東京におい で開催される第二回總會に 提出される日満農政、日滿 で来月下旬に「日滿農政 ので來月下旬に「日滿農政 ので來月下旬に「日滿農政 の適正規模」「農業人口の 

第四條 民有林木の所有者 第二條の規定による許可 を受けずして伐採をなし 又伐採の制限に違反した るときは三百鷹以下の罰 金に處す

と」なつてゐる

本令は公布の日より之を施

字井屯の現患一名の治癒を 解除さる

の悪い人 鉄芝に原因する場合 鈍い人 0

視力の

漢樂調查姿員會

000 0 000

現力保護ADを 骨からトリ を反撥するやう粘膜の防壁を放動ふるに限の粘膜は濕潤性を か多いものです 動として盛んに賞用されます。 な高單位肝油=ハリバが限の築養 、 を調べて見ると栄養 不良といわけるりの 強化することになります。 暗での見透しを取戻し得るからでれると眼の榮養が良くなると共に 良いと言はれますが、ADが補給さ の……微量で効き、樂に服めるハ 害は體位低下の最大原因となるも リベル特に大切なときです。 や國民の健康向上が益々要望 五百粒…十間五十餘

島

に獨空

ルシント で加き後の一はるでは、 で加きを使った。 を使ったいで、 を使ったいで、 をでは、 をでいない。 をでは、 をでは、 をでいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

大演習界行 大演習界行 ・ 大演習界 ・ 大演習界 ・ 大演習界 ・ 大演習界 ・ 大演習界 ・ ブラウダ紙上に ・ 大変表 ・ フラウダ紙上に ・ 大変表 ・ デ雨製内の海軍基地を根 たエスト・デック を實施する ・ データの海 を変表してベルチック海 はないて大規模な海軍演 を表 ・ データの ・ データー ・ デ

S

かっ

来多の間はアインの では、ラトヴィア兩國内に で大規模な演習を行ふこ で大規模な演習を行ふこ で大規模な演習を行ふこ で大規模な演習を行ふこ である。ソランド

【ローマ廿二日發國通】照 大することを懸念し成行を 関丸が英國海岸で機雷に觸 重視してゐるが、かゝる方 関丸が英國海岸で機雷に觸 重視してゐるが、かゝる方 地でローマでも相當のセ ざるを得ないとの强硬な見 ンセイションを捲起し各紙 解を有つてゐる模様であり は日本の互船照関丸の遭難 一政府は交戦國に對し然る に多大の同情を寄せるとゝ べき申入れを行ふことにな もに水雷戦術の地中海に擴 るかも知れない

(日曜金)

波及懸念

佐支米人の 堀内大使語る 堀内大使語る 7

親

盖

機

日タイ間の親善は英國の極い 東の妨害にもかよわらず日 東の妨害にもかよわらず日 東備中では同國の國號改稱を をもつて決行することにない。 変別し純國産機できまと號した。 をもつて決行することにない。 まと」は曾てイラン飛行に まと」は曾てイラン飛行に まと」は曾てイラン飛行に また」ない。 ないで、 、 ないで、 バンコック到着、十二月五 日まで滯在各方面を訪問親 交を重ね、十二月六日バン マを重ね、十二月六日バン である、今回の親善飛行は である、今回の親善飛行は である、今回の親善飛行は りその結果によつて大日本 し一週一回定期的に親善飛 し一週一回定期的に親善飛 し一週一回を期のとのである。

一方昨年夏獨逸

び竣工せられたる総船の を期情報を毎年他の締約 関に通報すべじ(ロ)右 関に通報すべじ(ロ)右 関に通報すべじ(ロ)右

中間は次の類等機やまと號の設着 時間は次の如く決定した 時間は次の如く決定した 一部人が、同日午後年前七決定した 一部人が、同日午後年前七決定した 一部人が、同日午後年前七決定した 一部人が、同日午後年前七決定した 一部人が、同日午年半年初の設着 である。 一部人が、日本、タイ國 一部人が、日本、タイ國

職立・ ・ 軍権制限(イ)主力を超えずること(但し日伊不多 でを記し、日極に がること(但し日伊本 がること、但し日伊本 がの場合は備心最大口で でを記し、日極に できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できた

に年の表於約額前通報とは本語との程式を超少るもの又は備絶は自動をとして建造を超少るもの又は備絶なることの理が表示と、個別では本間限は対するものを超過である。 一年の建造を関連を超少るものを超齢を超過である。 一年のでは本間限はでは本間限は対する。 一年のでは本間では、本間では、本間では、本間では、大変である。 一年のでは、本間では、大変である。 一年のでは、本間では、大変である。 一年のでは、本間では、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、またが、本質が、一年のでは、日本のでは、日本の

| では過酸全國高等小學兒童 十二日安井拓務局長の名を 費用を殆んど全額補助する | 一國 の職業指導に拓務課の設置 もつて小、中陸編成運動に ことになつたので廿四日に | 大名・一方 | 大名・一方

東京・大阪 田 邊

腹跡が中の駐鞴イタリー

全使コルテーゼ氏は廿三日 益を無視される場合は中立 年後五時廿分着あじあで家 され得ず」と濁ツのバルカ 次の一間一答を試みたが間 で変した【寫質はコルテー 答中コルテーゼ公使と訪ひ 度を採らざるを得ない旨を 変の一間一答を試みたが間 で変した【寫質はコルテー を中コルテーゼ公使はイタ 記者 何か對滿迪商上の土 でするではないか で変した【寫質はコルテー を指公使】

篤い袁尚書府大臣は本年 日の誕生日に自宅で七旬建國の功勞者として人望 古稀を迎へたので二十四

古稀を迎へた袁大臣の光榮

皇帝陛下

5

納者代表原清一氏の献納の下をの他官民多数の列席の下に献納兵器命名式を舉行した、會場正面には晴れの機能の組みの場所の形式、関係の関係の解、献

御祝ひの御額

東帝陛下には大臣の長 書帝陛下には大臣の長 書の御親ひに「含和養 神」の御額を二十三日 神」の御額を二十三日 神贈り遊ばされた、尚 在京名士主催の古稀歳 ないに「含和養

新理事長に甘粕正彦氏を迎 ・ た満映今後の方針は製作 ・ た満映今後の方針は製作 ・ た満映今後の方針は製作 ・ た満映今後の方針は製作 ・ た満映今後の方針は製作 ・ た満映今後の方針は製作

現して投資し、樂しみのない 一般して投資し、樂しみのない 一般 でなすことに重點を置き、 従来の如き 関策と誉利の中間にたつて浮遊する如き態間にたつて浮遊する如き態 しまっての態度を開明しその本来の使命達成に邁進する模様であり、これに要する模様であり、これに要す

一、映書の配給と同時に全 一、明本映書の配給と同時に全 を決善が、更に必要あれば関係を のの協力を求め のが、更に必要あれば関係を のが、要なが、関係を のが、要なが、関係を のが、要なが、関係を のが、である等 である等 がである等 がである等 がである等

青少年

質

て大暴れ

不屑な會社員

精銳分子

を獲得

議會第二日

活動の一部門たらし、

電して二十三日午後二時か であつた銃後の赤誠譜高射 であつた銃後の赤誠譜高射 であつた銃後の赤誠譜高射

製作部門

全面的能率增進

今後の新方針

青年の意氣を高揚

の登場によつて熟鮮の慕は一時より交通會社陳完璧君一時より交通會社陳完璧君一時より交通會社陳完璧君

論陣を張り全聴衆を感激さ

ス映畵等を

なつてゐる

と協和青年運動の終 青年に正しい雄辯 の新興補州國の將

協和會に

一十三日午後一時より

臭大な資金の調整につ

## 新嘗祭の御儀終へさせらる 親祭

皇族方御參斎、阿部首相以 には白の生衣の御祭服も神高殿は離々しく秩父宮、 浩察成つた帷舎に蕭然として神域は神々しく秩父宮、 浩察成つた帷舎に蕭然として神域は神々しく秩父宮、 浩察成つた帷舎に蕭然とし 高級は厳かに裝飾され夕 下谷閣僚、樞府議長以下文

組號

が献納式

れかすかにそれと拜し奉るれかすかにそれと拜し奉る立の儀はしづくと執り進ませられ陛下御自ら新穀を始め敷々の神饌を御供進遊がされ一時間半の御永きにわたらせられた、その間終まは拜するだに畏き極み せら

間召されて御直會の儀を



## 満銭弓道勝つ 「大阪國通」大鉄對端銀弓 五十三百年後一時か ら大鉄道場で舉行五十六對 五十三で満銭勝つ ヱナの想出に結ぶ

大學レンズの最高峰エナ硝 市で今から六年前航空寫眞 市で今から六年前航空寫眞 市で今から六年前航空寫眞 大佐木本氏居氏を激勵指導 大佐木本氏居氏を激勵指導 大佐木本氏居氏を激勵指導

六年ぶり で 都を訪れたが、待ち構へた 本本大佐は廿三日午後五時 \*\* て懐しい末本大佐の住む関 と木本

急ぐ心せはしき眩程をさい。

の師弟舜

立来鑑識般長らと減洲に於 立事はる鑑識状況其の他犯罪手 司法科長、島貨捜査股長、原内特に鑑識股を見學谷口

會日

場時

舰

十一月

至二十七

日日

四日間

至午後九時

吉川技師來京

權威

奇篤な献金 順天署から

青

井

文

電話③三四六四

本社へ寄詫 全く皆様方の一

に傳ふ可き大全集に傳ふ可き大全集

しがな来代千染

显青年

の意氣

和青年第

献金の手續をとつた

献金の手續をとつた

献金の手續をとつた

献金の手續をとつた

音店で販賣中品切の節は 第一回、第二回配士

の時に別れた姉さんの時に別れた姉さんがらに申し出た一

精神」新年の力」

した「寫

☆內容見本申込

話②三

江二年



甘栗太郎の 豐豆 富 大連市常盤町三八(連鎖街变番 話長 新京銀座語(ヨミハハ ③ 四 五 四九

舞踊學院創立記念公演 このほど関都に 発生した中山義夫氏主宰の満洲舞踊學院の創立記念 発棄都公演會は非三日午後一時、六時の二回に亘つ 発棄都公演會は非三日午後一時、六時の二回に亘つ 季」「満洲への讃歌」等喝釆を博しあどけない見重 たちの演出ぶりに満場を陶醉させた



支那新政府に

伊太利は好意

テーゼ伊公使歸任談

(日曜金) 法の實施で家賃は建 外な高家賃の一掃を目指 るのみの段取りとなり同 るのみの段取りとなり同 るのみの段取りとなり同 を適正利潤を加へた一定 がでまります。 が、經濟部の考

スである康徳五年一月一日 以降家賃に供せられた家屋 変響コストの値上りに比し で著しく低率であることと で著しく低率であることと

大性を加べ機方によつては 論まで生じょうとしてある になっては世を撃げて房産時 をして全滅では、時代の要請によっては をして全滅でなっては世をないがある房 をして全滅でなっていり切る房 をして全滅でなっています。 をして全滅である。 をして全滅である。 をして全滅である。 をして全滅である。 をして全滅である。 をして全滅である。 をしてをは変い。 をいる。 をし。 をいる。 を

一倍に膨

議して物動計畫と睨み合せ資材については經濟部と協

會を閉くこと」なつ

て水も洩さぬ慎重な準備を ため職員も現在の約二百四 ため職員も現在の約二百四 十名を一躍二倍程度にすべ く、目下内地で募集中だが 事務所も困るし新入社員を 枚容する社宅もないと房産 が社宅に困ると云ふ珍風景 を描き出してゐる 宇宙十時より軍入會館に開 審議委員會第三日は廿三日 審議委員會第三日は廿三日 の根本観念を明確ならしめ説明に悲き防衛法と奉公隊 協和義勇泰公除運動方 として 養公隊の 本公隊を協和會の 和會運和

活動を協和會運 一、青少年運動方 大いで 大いで 大いで 大いで 大いで 大いで 大いで (イ) 青調の内(イ) 青調の内(イ) 青調の内(イ) 青調の内(ル) 青少年国 科長の説

意見の一致を見午後四時 二十二日午後十一時半頃豐 神戸から豊 樂 路 派 出所に 憲兵隊の人が刀を拔いて 暴れてめますから直ぐ来で 下さい」と訴へて來たので 下さい」と訴へて來たので

雑二九

議を重し

氣者であると同時に家に協 云ふので、署内切つての人 情家であると

ると人一倍の子煩惱に

一世の大政府成立

最高では一度九人の一般を表現の一度の風景を表現の一度の風景を表現していません。

氣溫

別かに仕事が片附けられ、お蔭で同司法室は何時

た。 愛多亜路

が、瀬川強大は神の部類 にばなく、續いてペーデが 巨大の部にはいつたが愛陽 狭大や、丁抹大や、諸威襲 特大の額は見えたには見え たが、ついに、ニューファ ウンドランドを最後に、そ の一冊が終つてしまつた。 さうして、瀬川織大とは たうとう會はれずにしまつ たのである。

したらうない。

たんね

たのである。
『ねえ大見さん、この犬、ほんとうにゐる犬なんでせ
うか。』

もらせ訴へるやうになつ

一〇、二〇(牡丹江) 母の 美四郎 美四郎 美四郎 (哈爾濱) 家庭

京

鳥喜美

×---×

ヂオ

HH

列車発着表

寀

からには、せいからには、せいからには、せいからには、せいからには、せいからの親

東安大将 あごめ楽局 よく効く パ・ビル 所在を突止めなければなら でも、お前のあるじでも、お前のあるじ

梅毒と體毒に効果勝れたる 2 かんそう、助脈硬化 梅毒性関節炎、ひゑ 梅毒性関節炎、ひゑ 核毒性の臓疾患 

三友社 新京朝日通八十一電話 3 3 3 3 8 4

観覧語・立案 編書・代書 神田の本

市火道(大阪商船横) 市火道(大阪商船横) ▲▲▲▲ 脚蹇ロカ肋 小イリ腺 ま特 領 領 ス炎ッ 二笠町三の十七

電酒タイプライター○正號 午前·午後· 夜間 規則書進品 滿洲直賣所 電空四四五二番

編殿兄弟商会 沿タイピスト威 融金時即話電 天龍 秘密嚴少)



Ø E

3二一五三星野俊思 二條通三九 二條通三九

ナショナル

治せる驅梅法家庭で安心しながら

寝を去り・血壓も穏や

t, t

六、二五(新京)趣味講演

一、〇〇(東・新)ニュー

七、〇〇(東・新)ニュー

ス、告知事項

七、三〇(大連)歌唱指導

七、三〇(大連)歌唱指導

七、三〇(大連)歌唱指導

七、三〇(大連)歌唱指導

七、三〇(大連)歌唱指導

商業

カメラ修理 乾寫真機店

要なおか所置さ二元〇九 男女の職業紹介 募集 日・満人 募集 日・満人

三六番

総数的資出 う時、現立大倉庫設備立大倉庫 親切

脚中リ神呼胃婦児 無風チ痛病病

東二峰通三九

ドラミン 病源豪法難 ドラミンの御川命は 所源・原理五六

整骨專門 酒口松竹楼 松竹梅の酒蔵 電③五三六七番

松意 電る。五二八八五 わかもと

店商吉友澤

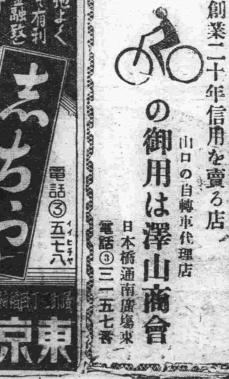
原告の御川は

豊楽路モンテカルロ隣電ニーニニ〇

內 戸籍用金具や鏡前類簡々取揃へて有ります J 科性病科産婦人科 金物百貨店 3 西













五七

古美





京)ニュース

みどり茶園 新京吉野町二丁目 お茶道具は

岩見電話店 永樂町三ノーノ四 (八鳥小學校前) 電話3・3 1 3 7番

景」店

**宣知要** 动距源 職組贈五選新東

あんま

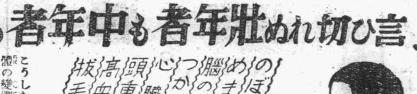
電

金融





智紅樂、水 初等満別 を 一 初等満別





で、引子さんであなたは、 だ。うむ、あつたぞ。これには、前肢の附け根のと ころに剃り毛があつたはずだ。うむ、あつたぞ。これ で、引子さんの犬は、これ に遂ひないと云ふことにな つた。ところであなたは、



當店に 限 に 品 に 品 宣堂 お茶と

電話月賦販賣

壯强

**今辨慶整骨院 淌鉄病院東正門前** 

ほねつざ

重五工 所 の 御用は 西西 大 西西 大 西西 大 田 大 田 大 田 大 古光堂療院

トラックの細の大学と外で大学と外で大学と外で大学と外で大学と外で大学と外で大学と外で大学との独立を表現である。

特效薬安心散 吉光堂療院のあり御試薬を乞ふ

看板 號四九路經人京新 巻三六一二四話電

月 融 金 及 新 電 高 價 販 密 秘 明 長 ・ 時 即 融 金 及 新 電 質 医 多 用 信 本 最 は 談 報 剤 の 話 電 本

(の御用は

割温泉的新京ダイヤ街 関直輸入の製造会は土人様とし









